飼 料 作 物 奨 励 品 種

令和８年３月現在

千 葉 県

※注

①（　）内は、市販品種名または種苗会社を示す。
②掲載順位は、基本的に早生種のものからとした。
③トウモロコシは、千葉県畜産総合研究センターにおける５月上旬～中旬播で有効積算温度の低い（早生）順に掲載した。
④栽培技術については、「飼料作物栽培利用技術必携」を参照する。

千葉県飼料作物奨励品種　　（令和８年３月現在）

作物	品種（系統名）	生育特性	利用区分	栽培利用上の留意点
イタリアンライグラス	いなずまGT	1. 早生で出穂は４月中旬。 2. 草型は直立型で、耐倒伏性に優れる。 3. 初期成育旺盛で早春の草勢が良い。 4. 出穂始めはニオウダチより２～５日程度早い。	青刈り サイレージ 乾草	1. 短期利用向きの品種で、栽培利用はワセアオバに準ずる。 2. いもち病抵抗性とされているが、晩夏播きの場合は発芽率が落ちることがあるので気温に注意し、適期播種とすること。
	ワセアオバ	1. 早生で出穂は４月中～下旬。 2. 茎はやや太く草型は直立だが、倒伏が若干発生することがある。 3. 初期生育旺盛で早春の草勢が良い。 4. 刈取り後の残存根と株の量が少ない。	青刈り サイレージ 乾草	1. 短期利用向きの品種で、早春の収量が高い。 2. ５月末までの利用に向き、以降は冠さび病の発生や雑草が侵入しやすい。 3. 後作はトウモロコシ、ソルガム、暖地型牧草が適する。 4. 各番草とも出穂始め以降に達してから収穫利用する。
	タチワセ	1. 早生で出穂は４月中～下旬。 2. 草型は強い直立型で、耐倒伏性が特に優れる。 3. アップライト草姿であり、マメ科牧草との混播に好適。 4. 初期生育旺盛で早春の草勢が良い。	青刈り サイレージ 乾草	1. 短期利用向きの品種で、栽培利用はワセアオバに準ずる。 2. 直立型であるため、下葉が比較的蒸れにくい。 3. 倒伏に強く多肥栽培にも適するが、やや粗剛で繊維成分の消化性が若干劣る。
	ニオウダチ	1. 早生で出穂は４月中～下旬。 2. 草型は強い直立型で、茎がやや太く、耐倒伏性が特に優れる。 3. アップライト草姿であり、マメ科牧草との混播に好適。 4. ワセアオバやタチワセより出穂始めが数日遅れる傾向にある。	青刈り サイレージ 乾草	1. 短期利用向きの品種で、栽培利用はワセアオバに準ずる。 2. 直立型であるため、下葉が比較的蒸れにくい。 3. 倒伏に強く多肥栽培にも適するが、やや粗剛で繊維成分の消化性が若干劣る。
	タチユウカ	1. 早生で出穂は４月中～下旬。 2. 草型はやや直立型で、耐倒伏性が特に優れる。 3. 初期成育旺盛で早春の草勢が良い。 4. 出穂始めはニオウダチとほぼ同日。	青刈り サイレージ 乾草	1. 短期利用向きの品種で、栽培利用はワセアオバに準ずる。 2. 硝酸態窒素含量は低いとされているが、過度の多肥条件では安全基準値を超えることもあるので、堆肥の過剰投入は避け、適正量を施用すること。
	はやまき18	1. 早生で出穂は４月中～下旬。 2. 草型は直立型で、耐倒伏性に優れる 3. 初期成育旺盛で早春の草勢が良い。 4. 出穂始めはニオウダチとほぼ同日。	青刈り サイレージ 乾草	1. 短期利用向きの品種で、栽培利用はワセアオバに準ずる。 2. いもち病抵抗性とされているが、晩夏播きの場合は発芽率が落ちることがあるので気温に注意し、適期播種とすること。
	きららワセ	1. 早生で出穂は４月下旬。 2. ４倍体の品種で、葉身が大きく豊かで、草型は直立型であり、耐倒伏性に優れる。 3. 初期成育旺盛で早春の草勢が良く、刈取り後の再生も良好である。 4. 出穂始めはニオウダチより約１週間遅い。	青刈り サイレージ 乾草	1. 短期利用向きの品種で、栽培利用はワセアオバに準ずる。 2. 再生が良好で、２番草の収穫により安定生産となる。
	タチムシャ	1. 中生で出穂は４月下旬。 2. 草型は直立型で、耐倒伏性に優れる。 3. 乾物収量は、特に１番草で早生品種より安定して高い。 4. 春期における斑点病などの病害発生が少ない。	青刈り サイレージ 乾草	1. 短期利用向きの品種であるが、再生草も安定した収量が得られる。 2. 直立型であるため、下葉が比較的蒸れにくい。 3. 後作は遅播きトウモロコシやソルガムが適する。 4. 多肥栽培や播種密度が高い場合は、一部倒伏が発生することがある。

千葉県飼料作物奨励品種　　（令和８年３月現在）

作物	品種（系統名）	生育特性	利用区分	栽培利用上の留意点
イタリアンライグラス	ジャイアント（カネコ）	1. 晩生で出穂は４月末～５月上旬。 2. ４倍体の品種で、茎が太く葉身が大きく、草型はほふく型に近い。 3. 刈取り後の残存根や株の量が比較的多い。	青刈り サイレージ	1. 長期利用向きの品種で、刈取り後の再生が良い。 2. 後作は夏播きソルガムや暖地型牧草が適する。 3. 下葉が蒸れやすいので、刈遅れに注意する。 4. 各番草とも出穂始め以降に達してから収穫利用する。
オーチャードグラス	アキミドリⅡ	1. ナツミドリより出穂が早い極早生種。 2. 耐暑性、多回刈耐性に優れる。 3. 秋の再生が良く、収量の季節生産性に優れる。	青刈り サイレージ 乾草 放牧	1. 永年牧草地の混播栽培用。 2. 刈り遅れると嗜好性、収量が劣る。 3. 春の生育が早いので放牧は早めに開始する。
	ナツミドリ	1. 早生品種で出穂は５月上旬。 2. 耐暑性に優れ、越夏後の再生が良い。 3. 早春は伸びが良く、春の収量性が高い。	青刈り サイレージ 乾草 放牧	1. 永年牧草地の混播栽培用。 2. 刈り遅れに注意。 3. 適正な施肥により秋以降の収量性が高まる。
トールフェスク	フォーン	1. 早生品種で、出穂はサザンクロスよりやや早い。 2. 草型は直立型で草丈が高く、葉身は細い。 3. 冠さび病にやや弱い。 4. 採草・放牧兼用型。	青刈り サイレージ 乾草 放牧	1. 永年牧草地の混播栽培用。 2. 春の草勢が強いので、早期収穫に努める。 3. 刈り遅れは嗜好性の低下を招く。 4. 病気にやや弱いので、適期収穫に努める。
ローズグラス	カタンボラ	1. 初期生育が比較的優れた１年生夏型牧草。 2. 耐湿性が比較的高い。 3. 直立型で葉幅狭く、再生力旺盛。	青刈り 乾草	1. 種子が軽いので、播種後は充分鎮圧し、発芽定着を助ける。 2. 広葉の雑草と競合したときは掃除刈りをする。 3. 刈り遅れると株枯れし、再生力が劣るので注意する。 4. 転作田にも向く。
ギニアグラス	ナツカゼ	1. 初期生育は比較的遅いが、その後の生育は旺盛となる。 2. 再生力は旺盛で年２～３回収穫できる。 3. 草丈高く、茎葉が大きく強稈で倒伏に強い。	青刈り サイレージ 乾草	1. 初期生育が比較的遅いので雑草との競合を避けるため６月に入ってからの播種とする。 2. 刈り遅れると茎葉の硬化が進み嗜好性が低下するので出穂始め～出穂期刈取りとする。 3. 作付け体系はイタリアンライグラス、ムギ類が適する。
シロクローバー	フィア	1. 茎の密度が高く再生が早い。 2. 耐踏圧性に優れ利用年限が長い。 3. 耐旱性に劣る。	青刈り 放牧	1. 混播栽培で窒素施用が不足すると優先するので注意。 2. 放牧地では播種量を控えめにする。
アルファルファ	ネオタチワカバ	1. 早生品種で収量多く、安定多収が見込める。 2. 草丈が高い直立型であるが、茎が太く耐倒伏性に優れる。 3. 越冬性が強く、耐病性に優れ、永続性が高い。 4. 耐湿性が強い。	青刈り サイレージ 乾草	1. 播種に際し根粒菌を接種することが望ましい。 2. できるだけ倒伏しない状態で収穫し、収穫時の葉部の脱落に注意する。 3. 春季に虫害が発生することがあるので、早期に適切な処置をする。

千葉県飼料作物奨励品種　　（令和８年３月現在）

作物	品種（系統名）	生育特性	利用区分	栽培利用上の留意点
トウモロコシ	34N84（パイオニア108日）	1. 相対熟度108日の表示だが実質104日程度。 2. 乾物収量が非常に高い。雌穂割合は中程度。 3. 耐倒伏性、耐折損性に優れ、病害にも強い。 4. 稈の糖度が高い。	サイレージ	1. ソルガムとの混播では、早生種なので１番刈りの時期が早く、２番刈りの収量を高く確保できる。 2. 単播では、後作に年内刈りイタリアンライグラスあるいは秋作ムギが可能。 3. ４月上旬に播種すれば二期作栽培の一期作目に利用可能。
	ＴＸ1235（ロイヤルデントTX1235）	1. 相対熟度105日。 2. 乾物収量が非常に高い。雌穂割合はやや低い。 3. 耐倒伏性、耐折損性に優れるが、病虫害にやや弱い。 4. 稈の糖度が高い。	サイレージ	1. ソルガムとの混播では、早生種なので１番刈りの時期が早く、２番刈りの収量を高く確保できる。 2. 単播では、後作に年内刈りイタリアンライグラスあるいは秋作ムギが可能。
	ＬＧ30500（スノーデント110）	1. 相対熟度110日の表示だが実質107日程度。 2. 長稈で茎葉ボリュームがあり、乾物収量が高い。雌穂収量に優れる。 3. 耐倒伏性、耐折損性に優れ、病害にも強い。 4. 稈の糖度が高い。	サイレージ	1. ソルガムとの混播では、早生種なので１番刈りの時期が早く、２番刈りの収量を高く確保できる。 2. 単播では、後作に年内刈りイタリアンライグラスあるいは秋作ムギが可能。
	ＮＳ115Ｓ（サイレージコーンNS115スーパー）	1. 相対熟度115日の表示だが実質110日程度。 2. 長稈で茎が太く、乾物収量が高い。 3. 耐病虫害性に優れる。 4. 耐倒伏性に優れる。	サイレージ	1. ソルガムとの混播では、早生種なので１番刈りの時期が早く、２番刈りの収量を確保できる。 2. 単播では、後作に年内刈りイタリアンライグラスあるいは秋作ムギが可能。
	ＫＥ0652Ａ（ゴールドデントKD671）	1. 相対熟度117日の表示だが実質110日程度。 2. 長稈で乾物収量が高く、雌穂割合も高い。 3. 耐病害性に優れるが、虫害による折損が発生することがある。	サイレージ	1. ソルガムとの混播では、早生種なので１番刈りの時期が早く、２番刈りの収量を確保できる。 2. 単播では、後作に年内刈りイタリアンライグラスあるいは秋作ムギが可能。
	ＴＸ1334（ロイヤルデントTX1334）	1. 相対熟度115日の表示だが実質110日程度。 2. やや短稈だが、乾物収量が高く雌穂割合も高い。 3. 耐病害性に優れるが、虫害による折損が発生することがある。 4. 耐倒伏性に優れる。	サイレージ	1. ソルガムとの混播では、早生種なので１番刈りの時期が早く、２番刈りの収量を確保できる。 2. 単播では、後作に年内刈りイタリアンライグラスあるいは秋作ムギが可能。
	ＬＧ31.588（スノーデント115）	1. 相対熟度115日の表示だが実質110日程度。 2. 長稈の大型品種で、雌穂、茎葉ともに乾物収量が高い。 3. 耐倒伏性、耐折損性に優れ、病害にも強い。	サイレージ	1. ソルガムとの混播では、早生種なので１番刈りの時期が早く、２番刈りの収量を高く確保できる。 2. 単播では、後作に年内刈りイタリアンライグラスあるいは秋作ムギが可能。
	2H722（Z-Corn115）	1. 相対熟度115日の表示だが実質111日程度。 2. 長稈で乾物収量が高い。雌穂収量に優れる。 3. 耐倒伏性、耐折損性に優れ、病害にも強い。	サイレージ	1. ソルガムとの混播では、早生種なので１番刈りの時期が早く、２番刈りの収量を高く確保できる。 2. 単播では、後作に年内刈りイタリアンライグラスあるいは秋作ムギが可能。

千葉県飼料作物奨励品種　　（令和８年３月現在）

作物	品種（系統名）	生育特性	利用区分	栽培利用上の留意点
トウモロコシ	P1341（パイオニア115日）	1. 相対熟度115日の表示だが実質112日程度 2. 長稈で乾物収量が高く、雌穂収量も高いが、やや着雌穂高が高い。 3. 耐倒伏性、耐病虫害性に優れる。	サイレージ	1. ソルガムとの混播では、早生種なので１番刈りの時期が早く、２番刈りの収量を高く確保できる。 2. 単播では、後作に年内刈りイタリアンライグラスあるいは秋作ムギが可能。
	P2088（パイオニア118日）	1. 相対熟度118日の表示だが実質112日程度。 2. 葉は直立型で収量性が高く、雌穂割合が高い。 3. 耐倒伏性は高いが耐病虫害性がやや低い。	サイレージ	1. ソルガムとの混播では、早生種に比べ刈取り時期が遅くなるため、１番刈りの収量確保に重点を置く。 2. ５月上旬までの単播では、後作に年内刈りイタリアンライグラスあるいは秋作ムギが可能。
	KD731（ゴールドデントKD731）	1. 相対熟度123日の表示だが実質118日程度。 2. 葉は直立型。茎が太く、葉が充実し、乾物収量が高い。 3. 耐倒伏性、耐病虫害性に優れる。 4. 稈の糖度はやや低い。	サイレージ	1. ソルガムとの混播では、早生種に比べ刈取り時期が遅くなるため、１番刈りの収量確保に重点を置く。 2. ５月上旬までの単播では、後作に年内刈りイタリアンライグラスあるいは秋作ムギが可能。
	TX1162（ロイヤルデントTX1162）	1. 相対熟度120日。 2. 乾物収量が非常に高く、雌穂割合は中程度。 3. 耐病性に優れるが、耐倒伏性、耐虫害性がやや低い。	サイレージ	1. ソルガムとの混播では、早生種なので１番刈りの時期が早く、２番刈りの収量を確保できる。 2. 単播では、後作に年内刈りイタリアンライグラスあるいは秋作ムギが可能。
	SH9702（スノーデント120）	1. 相対熟度120日の表示だが実質121日程度 2. 乾物収量が高く、雌穂収量も高いがやや着雌穂高が高い。 3. 耐倒伏性、耐病虫害性に優れる。	サイレージ	1. ソルガムとの混播では、早生種に比べ刈取り時期が遅くなるため、１番刈りの収量確保に重点を置く。 2. ５月上旬までの単播では、後作に年内刈りイタリアンライグラスあるいは秋作ムギが可能。
	SM6343（スノーデント凄夏）	1. 相対熟度126日の表示だが実質129日程度 2. 長稈で乾物収量が非常に高く、雌穂割合は中程度。 3. 着雌穂高が若干高めだが、耐倒伏性、耐病虫害性に優れる。	サイレージ	1. 単播栽培で、生育期間を長く取って高収量を求める場合に適する。 2. 標準作のほか、遅播きにも適するが収穫が遅れることから台風到来のリスクを考慮する。
	P3875（パイオニア135日）	1. 相対熟度135日の表示だが実質150日程度 2. 長稈で乾物収量が非常に高いが、雌穂割合は低い。 3. 耐倒伏性に優れるが、耐虫害性がやや高い。	サイレージ	1. 単播栽培で、生育期間を長く取って高収量を求める場合に適する。 2. 標準作のほか、遅播きにも適するが収穫が遅れることから台風到来のリスクを考慮する。
ソルガム	GS408（ハイグレンソルゴー）	1. 兼用型ソルガム。 2. 早生系品種で、乾物収量が高い。稈長はやや低く、茎の太さは中程度で斉一性が良い。 3. 耐倒伏性、耐病性に優れる。 4. 稈の糖度が比較的高い。	青刈りサイレージ	1. トウモロコシとの混播栽培に適する。特に、稈長が比較的短いことから、１番刈りでトウモロコシ主体の収量を得やすい。 2. ５月いっぱいまでの早播きに適する。遅播きでは出穂が早まり収量減となる。 3. 青刈り利用の場合は、単播栽培で出穂期刈りとする。草丈１m以下では青酸含量が高いので利用しない。

千葉県飼料作物奨励品種　　（令和８年３月現在）

作物	品種（系統名）	生育特性	利用区分	栽培利用上の留意点
ソルガム	ＫＣＳ111（ハイブリッドソルゴー(カネコ)）	1. ソルゴー型ソルガム。 2. 早生系品種で乾物収量が高い。稈長は中程度。 3. 耐倒伏性、耐病虫害性に優れる。 4. 稈の糖度は高い。	青刈りサイレージ	1. トウモロコシとの混播栽培に適する。特に稈長が比較的短いことから１番刈りでトウモロコシ主体の収量を得やすい。 2. ５月いっぱいまでの早播きに適する。遅まきでは出穂が早まり収量減となる。 3. 青刈り利用の場合は単播栽培で出穂期刈りとする。草丈 1m以下では青酸含量が高いので利用しない。
	ＦＳ1261（ハイブリッドソルゴー(雪印)）	1. ソルゴー型ソルガム。 2. 早生系品種で乾物収量は中程度。稈長は中程度。 3. 耐倒伏性、耐病虫害性に優れる。 4. 稈の糖度は高い。	青刈りサイレージ	1. トウモロコシとの混播栽培に適する。1 番刈りでトウモロコシ主体の収量を得やすい。 2. ５月いっぱいまでの早播きに適する。遅まきでは出穂が早まり収量減となる。 3. 青刈り利用の場合は、単播栽培で出穂期刈りとする。草丈 1m以下では青酸含量が高いので利用しない。
	ＳＧ1Ａ（甘味ソルゴー）	1. ソルゴー型ソルガム。 2. 晩生系品種で乾物収量が高い。長稈で、茎の太さは中程度。生育の斉一性が良い。 3. 茎葉主体の収穫で、子実は登熟しにくい。 4. 紫斑点病に弱い。 5. 倒伏に比較的強い。 6. 稈の糖度が高い糖蜜タイプ。	サイレージ	1. 単播栽培での年１回刈り利用に適する。 2. ５月下旬以降の遅播きに適応力がある。早播きは出穂が早まり、やや収量減となる。 3. 出穂期から糖含量が高まり始める。
	Sugar Graze（クミアイソルガムハチミツ・シュガーグレイズ）	1. ソルゴー型ソルガム。 2. 晩生系品種で乾物収量が高い。長稈で、茎の太さは中程度。生育の斉一性が良い。 3. 茎葉主体の収穫で、子実は登熟しにくい。 4. 紫斑点病に弱い。 5. 倒伏に比較的強い。 6. 稈の糖度が高い糖蜜タイプ。	サイレージ	1. 単播栽培での年１回刈り利用に適する。 2. ５月下旬以降の遅播きに適応力がある。早播きは出穂が早まり、やや収量減となる。 3. 出穂期から糖含量が高まり始める。
スーダングラス	ＨＳ-K1（ヘイスーダン）	1. 極早生で、稈長は中程度。茎は細く、分げつが多い。 2. 初期生育、再生力が優れる。 3. 耐倒伏性に優れる。 4. 再生草では紫斑点病やすす紋病が発生しやすい。	青刈りサイレージ乾草	1. いずれの利用区分も多回刈りによる利用が可能である。 2. ロールベールに調製してのサイレージ利用では、多少密植栽培とする。 3. ５月下旬以降の遅播きにも適応力がある。 4. 収穫適期は出穂期。草丈１m以下では青酸含量が高いので利用しない。 5. 硝酸態窒素含量が高まる恐れがあるので、早刈りおよび窒素の多肥は避ける。
	ＨＳ9401（ベールスーダン）	1. 中生で、乾物収量が非常に高い。 2. 長桿で細く、再生力が優れる。 3. 耐倒伏性に優れる。 4. 再生草では紫斑点病が発生しやすい。	青刈りサイレージ乾草	1. いずれの利用区分も多回刈りによる利用が可能である。 2. ロールベールに調製してのサイレージ利用では、多少密植栽培とする。 3. 収穫適期は穂バラミ～出穂期。草丈１m以下では青酸含量が高いので利用しない。 4. 硝酸態窒素含量が高まる恐れがあるので、早刈りおよび窒素の多肥は避ける。

千葉県飼料作物奨励品種　　（令和８年３月現在）

作物	品種（系統名）	生育特性	利用区分	栽培利用上の留意点
ライムギ	ライ太郎	1. 極早生。出穂は４月上旬で、春一番やキングライムギより５～７日程度早い。 2. 長稈・細茎の直立型で、分げつ数が多い。 3. 倒伏に比較的強い 4. 早春の生育が最も早い。	サイレージ 乾草	1. 生育期間が短く、短期利用向き。 2. トウモロコシ栽培やトウモロコシ・ソルガム混播栽培の前作として有利。 3. 刈遅れは消化性の低下や倒伏を招くので、出穂期に収穫する。 4. 出穂期の水分含量は 85%前後あるので、サイレージ調製には予乾が望ましい。
	春一番	1. 極早生。出穂は４月中旬。 2. 長稈・細茎の直立型で、分げつ数はやや少ない。 3. 倒伏に比較的強い。 4. 耐寒性が強い。	サイレージ 乾草	1. 生育期間が短く、短期利用向き。 2. トウモロコシ栽培やトウモロコシ・ソルガム混播栽培の前作として有利。 3. 刈遅れは消化性の低下や倒伏を招くので、出穂期に収穫する。 4. 出穂期の水分含量は 85%前後あるので、サイレージ調製には予乾が望ましい。
	キング ライムギ	1. 極早生。出穂は４月中旬。 2. 長稈・細茎の直立型で、分げつ数はやや少ない。 3. 倒伏に比較的強い。 4. 耐寒性が強い。	サイレージ 乾草	1. 生育期間が短く、短期利用向き。 2. トウモロコシ栽培やトウモロコシ・ソルガム混播栽培の前作として有利。 3. 刈遅れは消化性の低下や倒伏を招くので、出穂期に収穫する。 4. 出穂期の水分含量は 85%前後あるので、サイレージ調製には予乾が望ましい。
栽培ヒエ	グリーン ミレット 中生	1. 早生種より大型。葉幅が広く、茎太、長稈で、乾物収量が高い。 2. 耐湿性が高い。 3. 早播きするほど早生種より出穂が遅れる。 4. 再生力は早生種より強い。	青刈り サイレージ 乾草	1. 刈取りは出穂始め～出穂期程度とする。 2. 刈遅れると、飼料価値の低下と、アワノメイガの被害が発生するので注意する。 3. 後作にはイタリアンライグラス、ムギ類が可能である。